

本部長の越後散策記（春日山その2）



新潟県上越市の上越市埋蔵文化財センターに引き続き、私の尊敬する上杉謙信公の居城であった春日山城を訪問しました。やはり天下に名を轟かせた謙信公の居城とあって、新潟に来たならば絶対に訪問したいと思っていました。



この春日山城は、国の指定史跡であり、日本百名城にも数えられている中世の山城です。標高182m、比高169mの複雑な自然の地形を利用し、空堀や土塁を張り巡らした堅固な城塞から、難攻不落の天下の名城と言われておりました。謙信公が戦の前に籠って不動明王に必勝祈願したと言われていた復原された毘沙門堂（不識院址）には、まるで謙信公の魂が宿っている気がしてなりません。



この城から謙信公は川中島に出兵し武田信玄と死闘を繰り広げたのか、関東平定に乗り出し小田原城を包囲したのかと、その壮大な歴史ロマンを思い起こし、深く感慨に浸りました。いやあ、越後は歴史があり自然豊かで実に素晴らしい郷土ですね。私も謙信公を見倣い義を貫くとともに、車懸りの陣で防衛基盤の強化・拡充に務めます！！